

応援
します!

かずひこ ごとう兼位さん がんばって!!

かずひこ
ごとう兼位後援会会長

日野 義三 さん



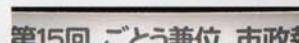
ごとう兼位さんは、私たち市民の代表として、市政の場において重要な課題について、ざん新での的確な意見を述べ市政に清新な息吹を吹き込み、めざましい活躍をされております。大震災からの復旧・復興対策をはじめ多くの難しい課題が山積する中で、常に庶民の立場から取り組んでいる熱心な政治家ごとう兼位さんを今後とも支援してまいります。

かずひこ
ごとう兼位後援会選挙対策本部長 加藤 襲男 さん



石巻市の行政運営にとって、ごとう兼位さんは「経営的感覚」の持った政治家です。われわれ「納税者の視点」から行政のムダをはぶき、市政に的確な意見を述べかつ問題を指摘し解決できる、ごとう兼位さん。大震災からの復旧・復興を加速し、地域産業の再生と地元中小企業の振興のため頑張ってください。応援します。

後援会活動



平成29年 第15回「まちの会」移動「市政報告会」。福島県福島市



龟山市長と共に「市政報告会」を開催

KAZUHIKO GOTO

—新たな決意—

一意専心

市民のために



私は門脇・金で生まれ育ちました。あの東日本大震災の大津波で自宅は全壊流失し、私のふるさとは多くの尊い命とかけがえのないものを失いました。私は、大震災から一日も早い復旧・復興の実現のため、命と、心と、絆を大切にする「ま心の政治」を政治理念として「弱者の視点に立った政治」「市民の目線に身をおいた政治」の実現に努め、皆さんの先頭に立って「ふるさとを取り戻す」、そして「新たな石巻の創造」をめざし、「一意専心」市民のために全力で取り組む決意です。

後藤 兼位

● プロフィール ●

略歴

- 昭和30年5月、石巻市門脇生まれ
- 石巒市立金小学校、門脇中学校、宮城県石巒商業高等学校卒業
- 中央大学 商学部卒業
- 石巒商工信用組合職員
- 平成12年石巒市議会議員初当選。議会運営委員長2期歴任。

現職

- 石巒市議会議員（旧石巒市議2期、合併後4期連続当選）
- 産業建設常任委員会委員
- 地方創生推進特別委員会委員
- 議会運営委員会委員
- 石巒地方広域水道企業団議会議員
- 保謹司
- 宮城県石巒商業高等学校同窓会常任幹事
- スポーツ少年団・金小ヤンkees顧問

ま心の政治

ふるさとを取り戻す。

かずひこ
ごとう兼位

インターネット office@goto-kazuhiko.jp

ごとう かずひこ 検索 <http://goto-kazuhiko.jp/>

ごとう兼位 後援会

〒986-0860 石巒市のぞみ野四丁目8-7 内部討議資料

TEL 0225(94)2561 FAX 0225(93)2510

ふるさとを取り戻そう! ごとう兼位は、震災からの復旧・復興実現のために、あなたと共に考え行動します!!



地元の被災現場で捜索活動!!



被災農家の再生に
全力投球



被災農家の皆さんと園芸団地
早期整備を亀山市長に陳情



被災した市中心部(広小路)で
インフラの復旧活動!!

先頭に立って、精力的に復興まちづくり活動を展開!!

迅速な復興をめざし「下釜第一地区復興まちづくり」活動を展開、町内の全体会議を3回、更に5日間をかけて市内の各仮設住宅や公民館8か所を回って「出前説明会」を開催、まちづくり計画案の説明や相談・意見の集約を図り、「下釜第一地区復興土地区画整理事業(総事業費約24億円)」を実現しました。

■議会活動 復旧・復興への取り組み

これまで、市議会・定例会の代表質疑に1回、一般質問に63回登壇(H29.12月現在)。被災された方々の生活環境の復興を最優先に、全力で取り組んできました。被災者の一人として、一日も早く「ふるさと石巻」を取り戻すことができるよう、市議会の場で強く主張してまいります。

平成22年4月制定された「石巻市議会基本条例」を、当時、議会運営委員長として策定を進め「議会改革・活性化」に全力で取り組みました。

日々の詳しい活動は、ホームページでご覧ください。

インターネット で **ごとう かずひこ** 検索してください。



土地区画整理事業工事安全祈願祭
(町内会役員の皆さんと)



石巻市立金保育所



避難道路金大街道線と
市営三ツ股第二復興住宅



復興が進む下釜第一町内会



完成した園芸団地(蛇田地区)
総事業費は2か所で約23億円

完成した園芸団地(須江地区)



ごとう兼位 かずひこ がめざす政策

一石巻市に住んで良かったと、
実感できるまちづくりをめざして—

①震災からの復旧・復興の推進

- 復興公営住宅事業など住まいの確保に全力で取り組み、共助型福祉公営住宅の推進に努めます。
- 高盛土道路、避難道路(工業港運河線、金大街道線、渡波稻井線)の早期完成に取り組みます。
- 復興公営住宅入居に伴う、低所得者の家賃軽減化に努めます。
- 復興戸建て住宅用地(のぞみ野、あゆみ野、あけぼの北、さくら町)の借地料の軽減化に努めます。
- 複合文化施設建設、石巻南浜津波復興祈念公園整備、中瀬公園整備、防災マリーナ整備事業の促進に取り組みます。
- ゲリラ豪雨対策として、雨水排水ポンプ場の整備促進に取り組みます。



②安心した子育ての推進

- 待機児童「ゼロ」を実現し、病後児保育、休日保育や24時間保育の充実を図ります。
- 子育て世代の経済的負担の軽減に取り組みます。
- こども医療費負担軽減の拡充に努めます。
- 学校給食の「食物アレルギー対応食」の推進に取り組みます。

③老後の安心、福祉・医療の安心を推進

- 高齢者福祉施設の充実を図り、自宅待機者「ゼロ」の実現を目指します。
- 石巻市立病院の診療科目の拡充(小児科、婦人科))に全力で取り組みます。

④産業おこし・中小企業の振興と雇用の拡大推進

- IT産業、環境関連企業等の誘致で、雇用創出を図ります。
- 農林水産業における担い手育成と高付加価値化の推進に取り組みます。
- 地域産業の再生策、「入札及び契約制度の改革」に取り組みます。

⑤定住人口の対策

- 中心市街地活性化の実現に努めます。
- 空き家、空き公営住宅の活用を図り人口増に努めます。

⑥行財政改革の推進

- 財政健全化のための行財政改革の推進に努めます。
- 「弱者の視点に立脚」した行財政改革に努めます。